

# 専門看護師・認定看護師 NEWS

Vol.40

2022年10月発行



独立行政法人 国立病院機構  
福岡東医療センター

## がん薬物療法看護認定看護師

もり かよ きむら みちよ  
森 香予 木村 美智代

今回のテーマは「**抗がん薬治療中における生活上での注意事項**」についてです。抗がん薬は適切に投与することで制がん作用がある反面、正常細胞にも作用し、取り扱い方法を間違えると、ご家族や医療従事者の健康被害に影響を及ぼす薬剤と言われます。治療を受けたあとの排泄物（尿・便）や体液、大量の汗には、一定期間抗がん薬の成分が含まれます。治療後 **48時間**は、次のことに注意した方がよいとされています。

### お薬の飲み方

- できるだけお薬は素手で触れないようにし、直接触れた場合は、服用後すぐに石鹸と流水で手を洗いましょう
- ご家族が介助する場合は、使い捨ての手袋を使いましょう
- 服用後の空は、ジッパー付きの袋へ入れて捨てましょう



### 洗濯の仕方

- 排泄物（尿・便）や吐物、体液の付着や大量の汗をかいた衣類は、他の洗濯物と分けて予洗いし、もう一度洗いましょう
- 汚染がない場合は、他のものと一緒に洗濯を行ってください



### 生活上の 注意点

### 排泄物（尿・便）・吐物の扱い

- ストーマやおむつを交換する際は、必ず手袋を着けて、二重にしたビニール袋へ入れたあと、密閉して一般ごみに破棄しましょう
- 排泄物（尿・便）、吐物が皮膚に付いたら、すぐに石鹸と流水で洗いましょう
- 皮膚に異常が現れたら、すぐに受診しましょう



### トイレの使用

- トイレの際に立ったまま排泄すると、周囲へ目に見えない薬剤が含まれた尿が飛び散ることがあります。便座に座ってしましょう
- 水を流す際は、蓋を閉めて2回流しましょう
- 尿がこぼれた場合は、トイレットペーパーできれいに拭き取りましょう

